

大型テレビの活用は学校に何をもたらすか！

学習指導要領改訂のポイント

【基礎的な知識・技能の確実な習得と活用】 「学力を確実につける授業」

→ 日常の授業の質の向上を目指し、指導法を改善する。

- ① 発問や説明の言葉の吟味 児童に伝わりやすい言葉、教師の意図が明確な言葉の工夫
- ② 構造的な板書の工夫 学習課題やまとめを明確にした学習経過や思考の流れの整理
- ③ 授業展開の改善 授業テンポ、説明・思考・習熟のバランス、ICTの効果的な活用
- ④ ノート指導の徹底 板書の工夫と合わせた授業改善によるノート指導の工夫・改善

【情報教育の充実】 「情報手段を適切かつ主体的に活用する学習活動」

→ 教員が様々なICT機器の操作に習熟するとともに、それらの特性を理解し、指導の効果を高める方法について絶えず研究し、これらのICT機器と併せて視聴覚教材、教育機器などの教材・教具を適切に活用していく。

大型TV活用Q&A

Q1 なぜ、実物投影機を全教室に常設したいの？

実物投影機は、専門的な知識や技能がなくても、誰もが効果的に使うことができます。特別なものではなく、普通教室を中心とした日常の授業で、使いたいときに「いつでも使える」便利さがあるからです。

教員の説明や発問がより明確になり、板書も見やすくなります。授業がテンポよく、非常に分かりやすく効率的になります。簡単な操作で大きな効果を生む大型TVが「分かる授業」を支えます。

Q2 大型TVを使うと授業はどう変わるの？

Q3 大型TVで児童の学力は向上するの？

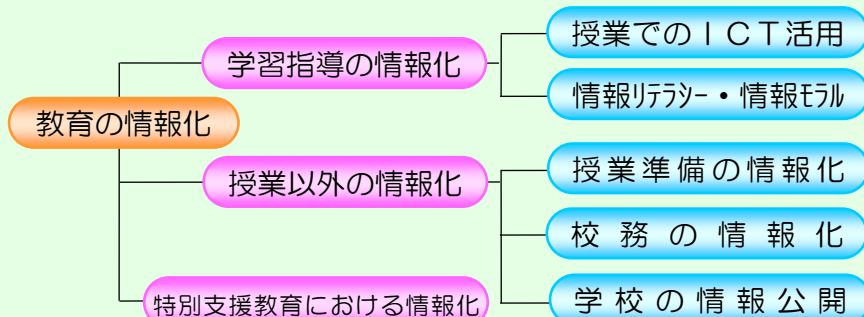
大型TVを活用して、何を、どこで、どのように見せるか、効果的な学習場面をつくることができます。「日常の授業の改善と質の向上」が行われ、子どもたちの確かな学力の向上を図ることができます。

教育の情報化って何？

教育の情報化とは教育の質の向上を目指すものです。

その実現において教員のICT活用指導力の向上、学校におけるICT環境整備が必要です。

【これからの情報社会で生きていくのに必要な能力】の育成



大型テレビの活用 具体例 〈その1〉

本校でも19日研修会の翌日からさっそく実物投影機を活用しています。まずは他校の例から紹介。

児童の視線を集め、
焦点化・共有化を図りたいとき！

実物投影機で資料を提示し、
部分拡大や説明の書き込みをする。
児童の視線が上がり、集中します。

例

- ・読み聞かせの際、絵本を実物投影機で拡大する。
- ・場面に応じて部分拡大するなど変化をもたせる。
- ・ペン機能で書き込んで説明する。

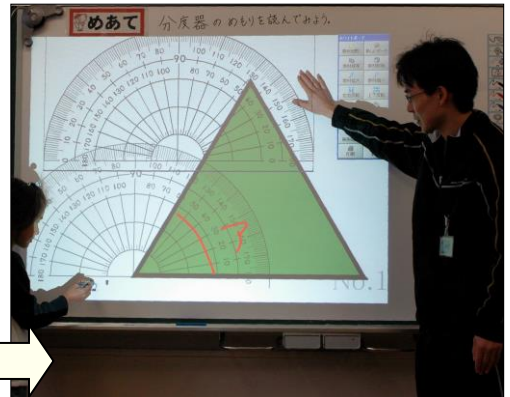


操作の繰り返しにより、
知識・技能を定着させたいとき！

作業手順を繰り返し示したり、
何度でも書き込みをやり直す。
反復学習により理解を促進します。

例

- ・児童と同じ分度器を使用し、拡大して提示する。
- ・教科書の記述に合わせて大型TVで説明する。
- ・全員が分かるまで繰り返し練習する。



なかなか体験できない世界を、
効果的に疑似体験させたいとき！

プロの動作を録画し、動画に合わせて
児童がシミュレーションする。
視覚による概念の理解を助けます。

例

- ・講師が来校し、「ふくさ」のさばき方を説明した際、茶の立て方や作法を録画しておく。DVD活用。
- ・動画に合わせて、繰り返し練習する。

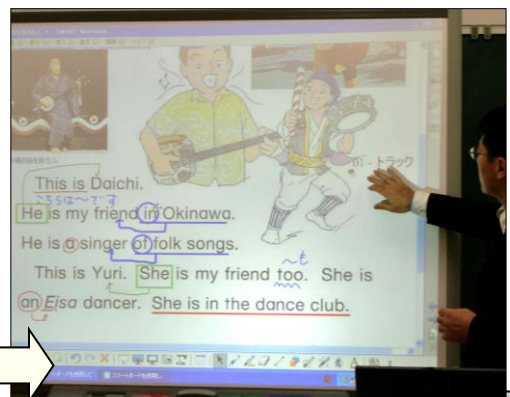


前時の資料や児童の作品を、
本時の振り返りをしたいとき！

保存機能を活用し、資料も作品も、
いつでも、学びの振り返りができる。
復習により理解・習得を確実にします。

例

- ・教科書をしゃげで読み込んで、必要な部分を映す。
- ・主要な板書部分を事前に作成して保存しておく。
- ・児童のノートを映し、SDカードに保存する。



大型テレビの活用 具体例 〈その2〉

弘済会の助成を活用して、(前倒しで) 近日中に、3台追加する予定です。理科, 図工, 4年生へ。

子供が考えをまとめて、
発表・表現したいとき！

答え合わせや、図・グラフなどに、
ペン機能で書き込みながら説明する。
相手を意識した**思考が深まります**。

例

- ・ Web カメラを用いて作品を様々な角度で映し出す。
- ・ 立体物を映し、画面上に書き込みながら説明する。
- ・ 画面を共有し、互いの改善案など意見を出し合う。

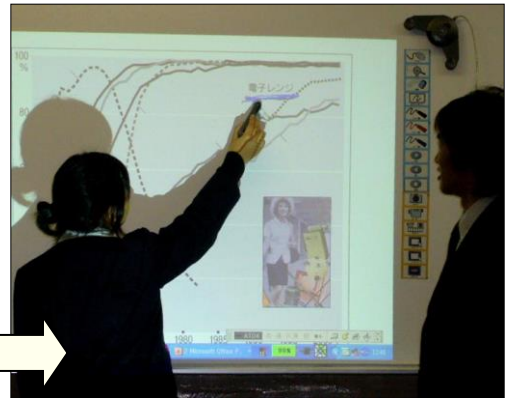


子供たちに**思考のプロセス**を共有させたいとき！

複数の資料をもとに考えを発表し合い、
思考の過程を共通理解する。
学び合いで**思考が広がります**。

例

- ・ 複数の映像によりねらいの提示と関心を引き出す。
- ・ 年代別の生活の映像資料、グラフを比較して投影。
- ・ 複数の資料から課題把握や思考の深化を図る。



子供が**自分の主張**を伝え、
他者の意見を引き出したいとき！

言葉と映像を組み合わせ、補ったり、
限定したりして、課題を整理する。
伝える力・伝え合う力が向上します。

例

- ・ 前時の実験を動画で記録しておく。
- ・ 自分の仮説を動画上に印を付けながら説明する。
- ・ 画面上でスロー再生や繰り返して説明する。



子供たちの**共有のノート**として
活用し、**思考を交流**させたいとき！

調べ、まとめ、対話し、考えを比較し、
自らの課題解決に迫る。
学びたいという意欲が高まります。

例

- ・ ネットを媒介した新聞検索システム (スクールヨミダス) により、新聞記事や写真を活用する。
- ・ 図書資料を電子黒板に提示し、思考を広げ深める。

